

# 校区自治会 一斉防災訓練



平成25年11月24日(日)、文部科学省社会教育活性化プログラム支援事業の一環として、「港川中学校区自治会一斉防災訓練(主催:浦添市中央公民館)」が実施されました。

これまで港川中学校区地域保健福祉センターでは地域づくり・地域支援ネットワークづくりとして地域住民が互いに支え合い、連携して地域の諸問題に対応していくつなりの観点から防災訓練に港川中学校区地域保健福祉センターも協働・実施してきました。



避難所へ向け、  
Aさん宅を出発!



### 見えてきた課題②

AさんとBさん、お互い緊張して声かけができず…  
日頃から関わることで、お互いの意思疎通がしやすくなり、緊急時にも対応しやすくなる。

避難所の小学校に到着。



### 見えてきた課題③

受付を済ませたAさんは、少し疲れたと話され、体育館のトイレを利用するもすでにたくさんの避難者で混雑していた。

34

9:39

9:44



や介助が必要  
避難はどう支  
えよう?



避難途中、Aさんを気遣う声かけがはじまる。  
避難誘導支援の中学生CさんとDさんはAさんの2、3歩前を歩き、道路の段差を確認。  
BさんはAさんの様子を確認しながら並行して歩く。

避難所に指定されている場所や多くの人が集まる場所に設置されているトイレや水道関係の状況はどうなっているんだろう…?

## 見えてきた課題から今後、社協としてやっていきたいこと

☆**早期発見**☆ 地域自治会や関係機関とさらに連携し、地域支援が必要となる世帯の把握や本人に限らず、相談者が相談しやすい仕組みをつくる。

☆**情報把握**☆ 災害時や緊急時の要援護者の状況、自治会や関係機関との連絡調整やボランティアの統括を含めた、情報把握の仕組みをつくる。